

バーチャル津波から逃げられるか!?

～仮想災害避難訓練～



※VRゴーグルを使用した体験は、13歳以上限定とさせていただきます。
12歳以下の方には、家庭用ゲーム機を活用した体験コーナーを用意しています。

平成29年

10月7日 (土) 11:00~16:00

参加無料!



「津波体験ドライビングシミュレーター」
開発:愛知工科大学工学部 板宮朋基研究室



「津波体験ドライビングシミュレーター」
開発:愛知工科大学工学部 板宮朋基研究室

概要

VR(バーチャルリアリティ)の技術を使い、南海トラフの巨大地震に伴って街に流れ込む津波を、走って避難する状況の中で疑似体験を行います。このシステムでは、仮想空間の中を自由に歩けることができるコンピューターゲーム用の装置に連動させることで、街の中を歩き回りながら津波の複雑な動きを疑似体験できます。専用のゴーグルを着けると、ビルの2階に達する津波が時間を追って視野いっぱいに迫る様子を立体的に体験することができ、専用の靴で、円盤のような装置の上を歩いたり走ったりすると、それに応じて風景や津波の見え方が変化し、街に流れ込んだ津波から走って避難する状況を体験することができます。避難ルートが安全かどうか検証したり、津波の危険を正しく理解するための防災教育に役立てたいと考えています。

※当日は伊都キャンパスセンターゾーンにて九大祭が開催されます。九大祭とあわせて遊びに来ませんか?

→ ◎日時:平成29年10月7日(土)

場所:九州大学伊都キャンパス 318号室

参加費:無料!

参加対象:どなたでも参加できます

→ ◎問い合わせ先

九州大学大学院工学研究院 担当:中山

Tel 092-802-3434

壬子会(九州大学土木教室同窓会) →



VR以外にも研究紹介ほか魅力的なイベント満載



伊都キャンパス周辺で見られる水辺の生物の水槽展示や研究紹介

九州大学伊都キャンパスの近くで見られる魚の水槽展示を行います。私たちの身近な環境で暮らしている魚たちですが、普段はあまり間近で見ることのないダイナミックで魅力的なその姿を、専門的な解説のもと大学生と一緒に観察しませんか？(会場:319号室)
そのほか、九州大学土木系教室で取り組んでいる最先端の研究や実践活動についてもパネル展示いたします。

オリジナル缶バッジづくり

九州大学では子どもたちへ土木の魅力や環境の大切さを伝える活動に取り組んでいます。その一環として、橋などのインフラや生き物の写真や、イラストを描いてもらって作るオリジナル缶バッジづくりを行います。自分だけのマイ缶バッジをつくってみませんか？



会場までのアクセス

→ 会場周辺図
伊都キャンパス



→ 伊都キャンパスまで(公共交通機関利用)

伊都キャンパスへは、福岡空港からは地下鉄で九大学研都市駅下車、昭和バス(九大伊都キャンパス行)利用で九大工学部前下車が便利です。

博多駅・天神からは伊都キャンパス直通的西鉄バス(九大伊都キャンパス行)も出ています。